

今月の管内農業情報(田原農業改良普及課)

[2012年11月27日]

11月の農業情報

タイトル 渥美のポインセチア出荷開始！

とき 平成24年10月

ところ 田原市

主体・対象 渥美ポインセチア研究会

内容

田原農業改良普及課管内のポインセチア生産量は、約60万鉢と県内一で全国でも有数の産地である。今年のポインセチアの出荷は、10月中旬から始まっており、クリスマス前の12月中旬まで続く。

出荷開始に合わせて、10月13日に渥美ポインセチア研究会がほ場巡回を実施、生育や販売について情報交換を行った。今年の作柄は、夏場の高温の影響による奇形や品質低下が懸念されたが、耐暑性品種の選定や遮光資材の活用などの高温対策により、品質は良好で順調な出荷が期待されている。

しかし今のところ販売は単価・注文数量とも厳しい情勢であり、会員はクリスマス需要の盛り上がり期待している。渥美ポインセチア研究会では、12月にも勉強会を開催予定で、農業改良普及課では、自主的な研究会の活動を支援をしていく。



左:生産者のほ場で出荷を待つポインセチア

右:小売店の店頭に並んだポインセチア